



才17小学校地価調査位置図

S = 1 : 600

ボーリング柱状図

調査名 宇都宮市川中學校新築敷地地質調査 孔番 No. 2 地盤高 _____ m

調査場所 _____ (基準面 _____)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和44年3月1日～3月3日

地下(孔内)水位 4.20 m

調査担当者 _____

標高 地下水位 (m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質	土性		備考	(註) 試料			標準貫入試験								
					色調	相対密度		番号	記号	採取深度 (m)	原位置 試験深度 (m)	打撃回数							
												0	10	20	30	40	50	60	70
0	0.70	0.70	△	表土	黒褐色		植物の根混入				1.15	3							
1			△		茶褐色		1.50m附近より砂質砂岩混入				1.50	35							
2			△	ローム	茶褐色						2.14	5							
3	2.50	1.80	△	浮石	黄褐色		水分含む				2.45								
4	3.40	0.90	△		茶褐色		下部に結核あり				3.15	1							
5	4.80	1.40	△	ローム	茶褐色						3.65	50							
6			△		青灰色		4.80~5.00m付近の灰色の結核中砂混入				4.15	3							
7	6.50	1.70	△	砂質粘土	青灰色						4.45								
8			△	シルトローム	暗褐色		少量の植物軽石混入				5.15	3							
9	8.15	1.65	△		青灰色	非常な	最大礫径40mm以内20~30mmのものあり				5.46	31							
10			△		茶灰色						6.15	3							
11			△		茶灰色						6.45								
12	12.20		△	砂礫	茶灰色						7.15	4							
											7.45								
											8.15	50							
											9.00	25							
											9.15	50							
											9.31	16							
											10.15	50							
											10.41	26							
											11.0	50							
											11.15	15							
											12.0	52							
											12.20	20							

(註) ○ 標本用試料 ■ 乱した試料 □ 乱さない試料

ボーリング柱状図

調査名 宇智原小学校新築敷地地価 孔番 No. 3 地盤高 m

調査場所 調査 (基準面)

地 形 摘要

調査期間 昭和44年2月28日 ~ 3月1日

地下(孔内)水位 4.25

調査担当者

標高 地下水位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記 号	土 質	土 色 調	性 質 相 対 密 度	備 考	(註) 試 料			標準貫入試験								
								番 号	記 号	採 取 深 度 (m)	原 位 試 験 深 度 (m)	打 撃 回 数							
												0	10	20	30	40	50	60	70
0				表土	黒灰														
	0.70	0.70			茶褐色							1.15	4						
1												1.45	36						
2				ローム	茶褐色		1.80m附近より 浮石混入					2.15	2						
3	2.50	1.80			茶褐色							2.47	32						
4				浮石	茶褐色		水分多量					3.15	2						
5	3.60	1.10			茶褐色		終分折れあり 下部少量の砂質 含む					3.53	38						
6				ローム	茶褐色							4.15	2						
7	5.40	1.80			茶褐色							4.45	2						
8	5.60	0.20		粘土	青灰							5.15	3						
9	6.30	0.70		細砂	青灰							5.45	3						
10	6.70	0.40		粘質粘土	青灰							6.15	8						
11					暗褐色							6.45	8						
12				シルトローム	暗褐色		7植物混入					7.15	4						
13	8.50	1.80			青灰色	非 海 産 土	最大10cm内外 小礫多量					7.45	4						
14					茶灰色		10.0m附近より ローム含む					8.15	3						
15					茶灰色							8.45	3						
16				砂礫	茶灰色							8.80	58						
17	12.45				茶灰色							9.15	15						
18					茶灰色							10.0	53						
19					茶灰色							10.20	20						
20					茶灰色							11.0	92						
21					茶灰色							11.20	20						
22					茶灰色							12.0	58						
23					茶灰色							12.20	21						

(註) ○ 標本用試料 ■ 乱した試料 □ 乱さない試料

ボーリング柱状図

調査名 須田川河川沿線新築敷地地質調査 孔番 No. 4 地盤高 _____ m

調査場所 _____ (基準面 _____)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和44年3月6日 ~ 3月7日

地下(孔内)水位 _____

調査担当者 _____

地下水位 高(m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質	土性		備考	(註) 試料			標準貫入試験										
					色調	相対密度		番号	記号	採取深度 (m)	原位置 試験深度 (m)	打撃回数									
											0	10	20	30	40	50	60	70			
0	0.20	0.20	○	表土																	
1	1.50	1.30	○	ローム	茶褐色		1.30m附近に腐植層の混入あり				1.15	5									
2	2.40	0.90	○	砂	茶褐色		下部に腐植層の混入あり				2.15	1									
3	4.50	2.10	○	ローム	茶褐色						3.15	4									
4	5.80	1.30	○	粘土	青灰色		腐植層混入 砂鉄石あり				3.45										
5	7.35	1.55	○	粘土	暗灰色		層の軽微な混入 6.5m附近に 下部に砂層あり				4.15	1									
6	8.20		○		青灰色	非常な	最大粒径80mm以内				4.50	35									
7	9.14		○		青灰色		9.50m附近に 茶褐色				5.15	1									
8	10.20		○	砂	砂						5.75	60									
9											6.15	2									
10											7.15	11									
											8.15	50									
											8.29	13									
											9.20	50									
											9.14	14									
											10.20	50									
											10.20	20									

(註) ○ 標本用試料 ■ 乱した試料 □ 乱さない試料

ボーリング柱状図

調査名 宇都宮市川口町新築築地調査 孔番 No. 7 地盤高 _____ m

調査場所 _____ (基準面 _____)

地 形 _____ 摘要 _____

調査期間 昭和 年 3 月 7 日 ~ 3 月 8 日

地下(孔内)水位 _____ 調査担当者 _____

地下水位 高水位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	土 質	土 性		備 考	(注) 試 料			標 準 貫 入 試 験													
					土色調	相対密度 稠度		番 号	記 号	採取深度 (m)	原 位 量 試験深度 (m)	打 撃 回 数												
												0	10	20	30	40	50	60	70					
0	0.60	0.60	X	表土	黒褐色																			
1			斜線		茶褐色		下部層の砂石混入				1.15 6	1.45												
2	2.35	1.75	斜線	ローム	茶褐色						2.15 4	2.45 23												
3			点	砂石	茶褐色						3.15 1	3.47 22												
4	3.50	1.15	斜線		茶褐色		小量の植物混入				4.15 4	4.47 32												
5	4.80	1.30	斜線	ローム	茶灰色						5.15 3	5.45												
6			斜線		茶灰色						6.15 6	6.45												
7	7.00	2.20	斜線	砂質ローム	黄褐色						7.15 2	7.45												
8	8.70	1.30	点	粘土	黄褐色		粘土状				8.15 53	8.45												
9			点		青灰色	非常に硬質	最大粒径70mm以内				9.15 50	9.30 20												
10	10.13		点	砂 礫	青灰色						10.0 50	10.13 13												

(注) ○ 標本用試料 ■ 乱した試料 □ 乱さない試料

ボーリング柱状図

調査名 宇都宮市小島村新築地地質調査 孔番 No. 10 地盤高 _____ m

調査場所 _____ (基準面 _____)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和44年3月10日～3月11日

地下(孔内)水位 _____ 調査担当者 _____

地下水位 高 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料			標準貫入試験										
					色 調	相 対 密 度		原 位 試 験 深 度 (m)	試 料 採 取 深 度 (m)	試 料 番 号	試 料 記 号	打 撃 回 数									
												0	10	20	30	40	50	60	70		
0	0.60	0.60	X	表土	暗褐色		草の根混入					1.15	3								
1			/		茶褐色		上部砂質 少量の砂混入					1.45	3								
2	2.35	1.75	-	ローム	茶褐色							2.15	3								
3			-		黄褐色							3.15	1								
4	3.60	1.25	-	砂石	茶褐色		水分含土					3.45	3								
5			/		茶褐色							4.15	3								
6			/		茶褐色							5.15	3								
7	6.70	3.10	-	ローム	茶褐色		下部粘質あり					6.15	3								
8			-		青灰色							7.15	2								
9	8.15	1.45	-	粘土	青灰色							7.45	3								
10			o		青灰色	非常な 粘り	最大50ml/時 20~30ml/時					8.15	5								
11			o		青灰色							8.45	5								
12			o		茶褐色							9.00	13								
13	10.13		o	砂礫	茶褐色							9.30	3								
			o									10.00	6								
			o									10.30	13								

(註) ○ 標本用試料 ■ 乱した試料 □ 乱さない試料

ボーリング柱状図

調査名 宇都宮市17小学校新築敷地地質調査 孔番 No. 13 地盤高 _____ m

調査場所 (給食室) (基準面 _____)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和44年2月25日 ~ 2月28日

地下(孔内)水位 _____

調査担当者 _____

標高 地下水位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 土層記号	土 性		備 考	(註) 試 料		原 位 量 試験深度 (m)	標準貫入試験 打 撃 回 数								
				色 調	相対密度		番号	記号		採取深度 (m)	0	10	20	30	40	50	60	70
0	0.70	0.70	表土	黒灰		植物の根混入			1.15									
1				茶褐色	赤				1.45	3								
2									2.15	4								
3	2.70	2.00	日-A	黄褐色	非常	2.0m附近より 少量の砂混入。			2.45									
4	3.50	0.80	砂石	黄褐色	赤	水合粘土			3.15	2								
5	4.35	0.85	日-A	茶褐色	赤	下部砂質			4.15	2								
6	5.50	1.15	新土	茶褐色		下部砂質混入			5.15	3								
7				暗褐色		7m植物混入 粘分漸く多し。			5.55	40								
8	7.60	2.10	IV-A			6.70m附近より 暗灰色の泥状土混入。			6.15	4								
9									6.51	56								
10									7.15	3								
11									7.51	76								
12									8.15	48								
13									8.45									
14	10.05					非常な砂石			9.15	71								
15									9.45									
16									10.15	70								
17									10.45									

(註) ○ 標本用試料 ● 乱した試料 □ 乱さない試料

ボーリング柱状図

調査名 宇都宮市河川治水対策事業地質調査 孔番 No. 14 地盤高 _____ m

調査場所 _____ (基準面 _____)

地 形 _____ 摘 要 _____

調査期間 昭和44年3月19日 ~ 3月18日

地下(孔内)水位 _____

調査担当者 _____

地下水位 高(m)	深度 (m)	層厚 (m)	土質記号	土質	土性		備考	(註) 試料			標準貫入試験							
					色調	相対密度		番号	記号	採取深度 (m)	原位置 試験深度 (m)	打撃回数						
											0	10	20	30	40	50	60	70
0				表土	暗褐色		真砂混入				1.15	2						
1	0.80	0.80			茶褐色						1.45	2						
2	2.00	1.60		砂	茶褐色		砂質土				2.15	4						
3					茶褐色						2.45	4						
4	3.70	1.30		砂	茶褐色						3.15	1						
5					茶褐色						3.60	1						
6	5.80	2.10		砂	茶褐色		粘質土				4.15	2						
7					青灰色						4.65	2						
8	6.70	0.90		砂	青灰色		粘質土				5.15	2						
9					青灰色						5.45	2						
10	7.80	1.10		砂	青灰色		粘質土				6.15	2						
11					青灰色						6.45	2						
12					青灰色						7.15	4						
13					青灰色						7.45	4						
14					青灰色						8.00	10						
15					青灰色						8.16	16						
16					青灰色						8.00	10						
17					青灰色						9.13	13						
18					青灰色						10.00	15						
19					青灰色						10.30	15						
20					青灰色						11.00	29						
21	11.45			砂	青灰色						11.45	29						

(註) ○ 標本用試料 ■ 乱した試料 □ 乱さない試料